



豊田小

豊田小



A bright sun is positioned in the upper center of a clear blue sky. In the top-left corner, a portion of a building's roof with a grid-like pattern is visible. At the bottom, the silhouettes of utility poles are present. The text '豊田小 再発見' is centered in the middle of the image.

豊田小 再発見

豊田小 再発見

これは一体なんなのでしょう

豊田小 再発見

これは一体なんでしょう

豊田小 再発見

これは一体なんでしょう

豊田小 再発見

これは一体なんでしょう

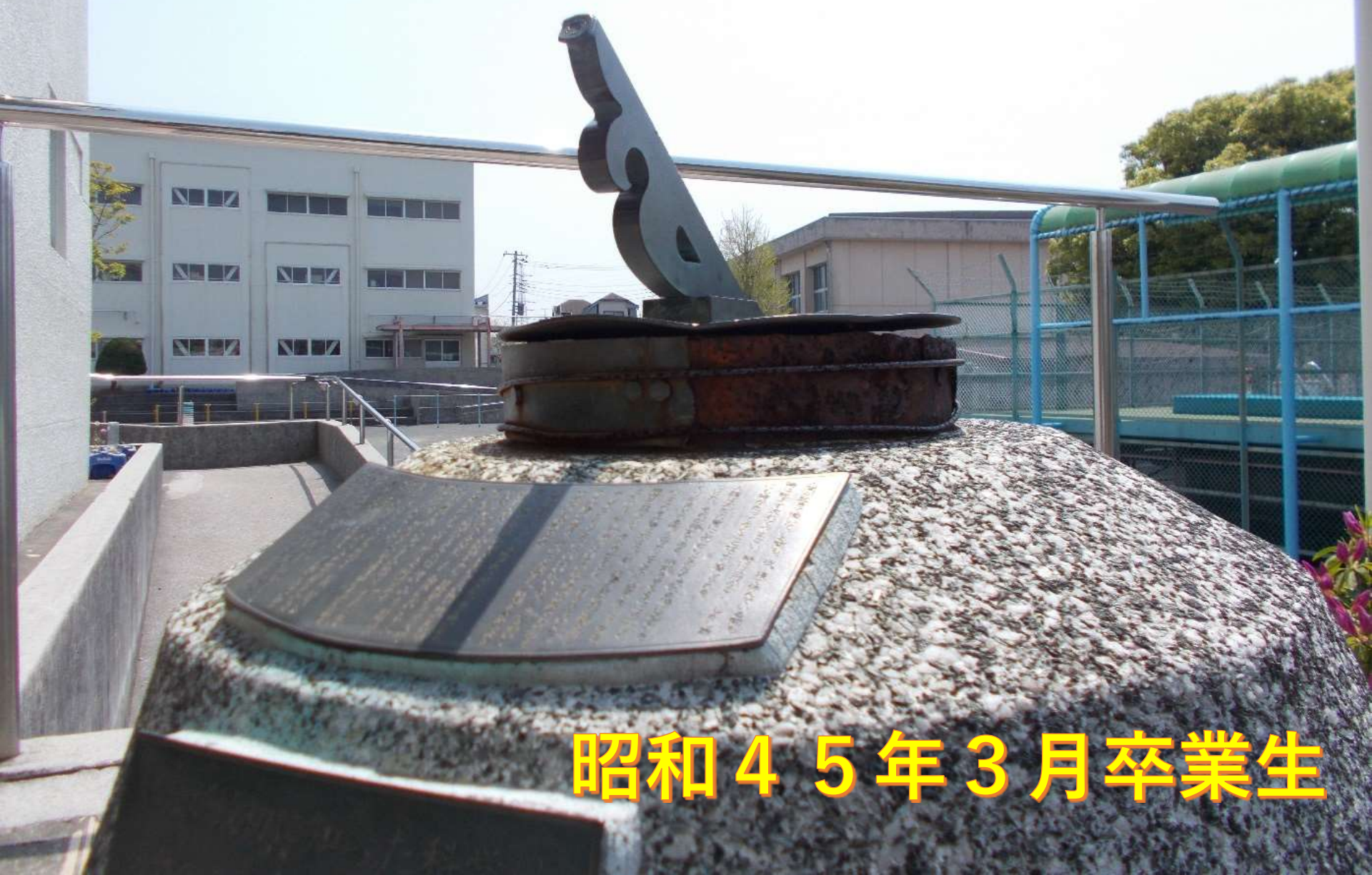
豊田小 再発見

東経 139° 32' 21"
北緯 35° 22' 45"
海拔 16m (校庭)



豊田小再発見

豊田小再発見



昭和45年3月卒業生

豊田小再発見

人類は太古の昔にこのとりとめなく流れる時を区別りをつけた。それが時刻である。時刻をきめるのに正しくくりかえされる何かのよりどころが必要であった。原始人はこれを太陽に求めた。朝、太陽が東の空に顔を出し夜西の空に沈む。それを一日とし、一日をまたいくつかに分けた。今が何時かというのは太陽の位置でわり出す。そしてつかみどころのない広い広い大空、そこを動いてゆく太陽の位置を、そのつど決定し、時刻をきめる役をするのが日時計である。

地面に棒を立てると、太陽が西へゆくにつれて棒の影も動く。太陽と地球との動きに狂いが無い限り棒の影は刻正しく動き、正しい時刻を示し、日時計となる。人間は大昔にこの事実を発見し、そして現代においてもこの原理に従った時刻法を世界各国が用いている。日時計は最も原始的でしかも科学的な天文時計である。

この日時計の影はこの地の正しい時刻で、すなわち真太陽時であるが、腕時計などの日本標準時にするには時差表グラフを見てください。

精度は五分きさみという世界最高です。日出、日没の方位角、その時刻、またその日の太陽南中高度などの天文現象を表わし、非常に正確な八方位に続いて内外の都市・山岳峰などの方向をも示した。

取付けた地球儀は、太陽の光により地球全体に現われる、時刻の移り、朝、昼、夕、夜、北極・南極の白夜の現象など、また地球の自転、公転を知ることにもなり、世界唯一の天文学的日時計である。

人間が
起きて働いている間も、

夜、寝て

休んでいる間も
時は
絶えず
流れてやまない。

時には
形がない。

しかし、
誰にも

時がたってゆくことは
感じられる。

人類は、

太古の昔に

このとりとめなく流れる時に
区切りをつけた。

それが時刻である。

時刻を
きめるのには、

正しく

くりかえされる
何かの
よりどころが
必要であった。

原始人は
これを太陽に求めた。



• • • (中略) • • •

今、
何時かということは
太陽の位置でわりだす。



そして、
つかみどころのない
広い広い大空



そこを動いていく
太陽の位置を
そのつと決定し、



時刻をきめる役をするのが
日時計である。

日時計研究所 小原銀之助

豊田小再発見

人類が最初に知った科学は
天体のうごきかたであった

人類が最初に知った科学は
天体のうごきかたであった

日時計研究所 小原銀之助

日時計研究所 小原銀之助

太陽の光は
日時計に



ふりそそぎ
地球上をリレーしています

再発見 横浜市立豊田小学校





